

# ナノチューブ実用化研究センター【平成30年度】 シーズ実用化支援事業

**概要**：本事業では**大学・公的研究機関の研究者が保有するカーボンナノチューブに関する技術シーズの実用化**を目指し、産総研や他大学・他機関の研究者がセクターや分野を超えて協力する**コンソーシアム型共同研究構築及びイノベーション人材形成のための自己研鑽**の場を提供する。

## 事業目的 一緒に実用化を目指しませんか？

- 産業技術総合研究所（以下、AISTという）が保有するCNTに関する技術・ノウハウ等研究資源を活用することで、大学や公的研究機関（以下、大学等という）が保有するカーボンナノチューブ（CNT）に関する研究シーズの技術成熟度（TRL）を企業への橋渡しレベルまでに短期間で確実に高められるよう支援を行う。
- CNTに関心を持つ**異分野の研究者が研究開始できるよう支援**を行う。

上記目的達成のため、**コンソーシアム型共同研究構築及びイノベーション人材形成のための自己研鑽を行う場**を提供する。

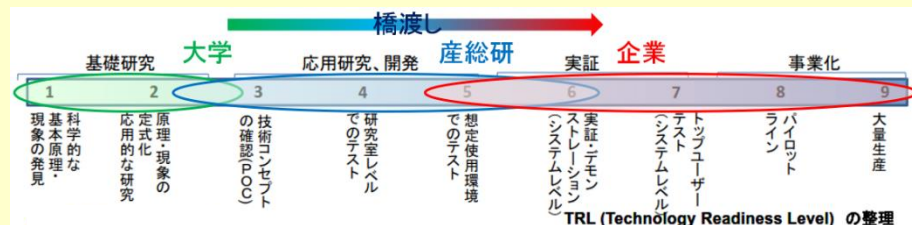
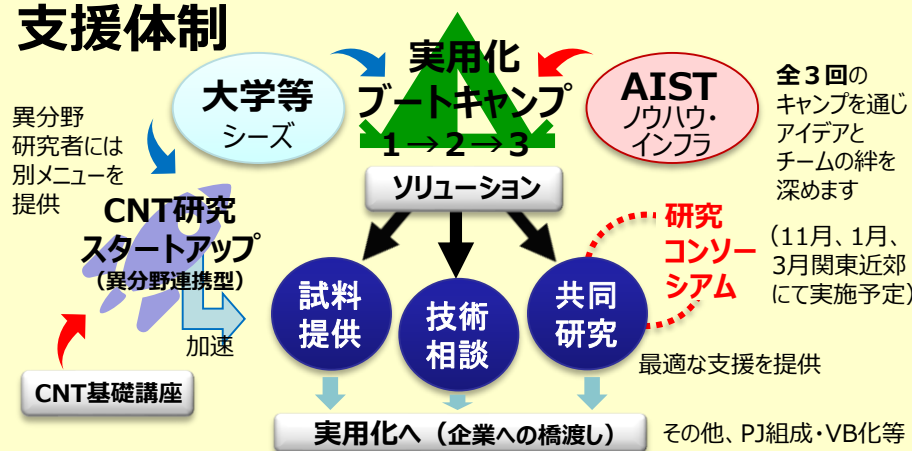


図. TRL (Technology Readiness Level) による技術ステージの分類

## 支援体制



## 支援内容

**実用化ブートキャンプ支援（同分野連携型）**…大学等とAISTのCNT研究者が自由な雰囲気かつ時間制限のない合宿形式のもと、ハッカソンスタイルで各参加者シーズの用途提案から課題の見極め、さらに互いの専門技術を活かした解決方法の提案を行い、企業への橋渡しによる実用化を目指す。

**CNT研究スタートアップ支援（異分野連携型）**…異分野の研究者にはCNT基礎講座を提供し、簡単なエントリーから試料提供、技術相談、共同研究などの支援を実施する。希望者はブートキャンプへの参加も可能。

**研究コンソーシアム支援**…参加者はコンソーシアムの一員として知財の権利を維持したまま包括的に守秘を確保し、構成員のアイデアの活用が可能。

**AISTインフラ活用支援**…CNTに特化した以下のメニューを提供：

- ・**試料提供**…最適なCNTを粉/液/膜/糸など様々な形態で提供
- ・**技術相談**…高度な測定・中規模試作の相談
- ・**共同研究**…複数チームが合同で勉強会・報告会を行う共同研究

## 申込要件・スケジュール

次のすべての要件を満たす研究代表者を含む、個人または研究グループ

- 大学または公的研究機関に所属する常勤の研究者（共同研究契約を締結のうえ主体的に実施できる方）で、原則3回すべての実用化ブートキャンプに参加できる方（※異分野連携型エントリーの場合は参加任意）
- カーボンナノチューブを用いた研究シーズがある、あるいは現在研究を行っている、または行おうとしている研究者
- 研究コンソーシアムに加入（守秘義務契約書にサイン）のうえ、AISTの研究者や他大学・他機関の研究者とも研究連携ができる研究者

⇒ 下記HPより申込書をダウンロードし、事務局に送付【締切9月末】

申込・問合せ先：産業技術総合研究所 ナノチューブ実用化研究センター  
シーズ実用化支援事業事務局 <http://www.nanocarbon.jp/>  
E-mail: seeds@nanocarbon.jp Tel: 029-861-4551